

Rotary



稲沢ロータリークラブ週報

承認日：昭和 38 年（1963 年）12 月 6 日 会長：永井伸治／副会長：小島洋一
 例会日：毎週水曜日 12：30～13：30 幹事：金森貴史／編集：広報会報委員会
 例会場：尾張大國霊神社（国府宮） E-mail：rcinazawa@gmail.com
 稲沢市国府宮一丁目 1 番 1 号 URL：“http://www.inazawa-rc.org/”
 事務所：〒492-8213 稲沢市高御堂 1-2-1（林商事ビル 1 階）
 電話：0587-24-0740 FAX：0587-89-0265 事務局携帯電話 090-4853-5262



世界に希望を生み出そう

2023-24 RI会長
 ゴードン R. マッキナリー

～稲沢RC2023-24 年度会長方針～
 創立60周年を祝おう ROTARYで
 つながろう 未来へつなげよう

本日の例会プログラム 第 2853 回例会 3 月 13 日（水）

例会場：尾張大國霊神社 幸福例会 会員表彰（12：00～なおい祈祷）
 第 9 回理事会（13：30～）
 IAC 例会（17：30）



第 2852 回例会報告 3 月 2 日（土）晴れ No. 28

☆点 鐘☆	西尾張分区ガバナー補佐則竹伸也
☆司 会☆	
☆唱 和☆	国歌、奉仕の理想 手に手つないで
☆ビジター☆	
☆主催者挨拶☆	西尾張分区ガバナー補佐則竹伸也

☆ガバナー補佐挨拶☆
 西尾張分区 IM 開催にあたり、9 クラブ会長をはじめ会員の皆様に厚く御礼申し上げます。
 酒井ガバナーは、地区方針では「培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ！！」を掲げられております。
 今日の IM のテーマは「繋げよう人の縁、高めよう思いやりの心」を掲げ、参加頂いたメンバーと共にいま一度頂いた御縁の大切さと共に、それぞれの資質の向上により、他人に対する思いやりの心の広がりを感じられる IM でありたいと考えています。
 皆様にとって有意義なひと時となることを祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



★出席報告★ 報告者：会員組織委員長 加藤太平

会員総数	54 名	前々回修正	2 月 14 日
出席人数	38 名	出席人数	36 名
会員数	(内免除者 7 名)	会員数	(内免除者 6 名)
欠席者数	16 名	メイクアップ数	6 名
	(内免除者 6 名)		
出席率	80.85%	修正出席率	89.36%

～Today's Information～ ◆◆報告事項◆◆

◆◆幹事報告◆◆ 幹事：金森貴史

◆ロータリーフードフェスティバルのチケット購入申し込みは本日で締め切りです。
 ◆金森会員からベネファクターのお申し出がありましたので手続きしました。

◆◆会員組織委員会報告◆◆ 報告者：会員組織委員長 加藤太平

○100%出席表彰者（1 月末調べ）
 高桑宏幸 8 年 宮崎忠広 5 年 6 ヶ月
 林 茂 一 6 年 6 ヶ月

◆◆親睦活動委員会報告◆◆ 報告者：親睦活動委員長 新井仁志

○3 月の誕生日祝福
 加藤太平 11 日
 金森貴史 13 日
 池田邦雄 20 日
 ○会員配偶者誕生日
 後藤貴浩 夫人 弥生様 14 日
 近藤尊敬 夫人 陽子様 18 日
 加藤健司 夫人 裕子様 21 日
 ○結婚記念日
 後藤啓行 9 日 児島秀光 14 日
 菅原勝行 11 日 松原裕史 27 日

☆例会臨時変更通知☆

クラブ名	月/日（曜日）時間	メイクアップ会場

今週のメイクアップ 川合正剛・山脇敏夫・吉川貴祥 (B.D) 伊藤浩一・高桑宏幸 (C.O.M) 足立三千夫 (IAC)

☆例会日程☆

3 月 20 日（水）	3 月 27 日（水）12：30	4 月 3 日（水）12：30	4 月 10 日（水）12：30
休会 祝日	IAC 合同例会 & 合同清掃奉仕	幸福例会 会員表彰 第 10 回理事会（13：30～）	クラブアッセンブリー （地区研修・協議会報告） IAC 例会（17：30）

◆◆IM 出席報告◆◆

報告者：広報会報委員長 真野寿樹

2023-24年度、第2760地区西尾張分区 Intercity Meeting (IM) が ANA クラウン プラザ ホテル グラント名古屋にて開催されました。「繋げよう人の縁、高めよう思いやりの心」というテーマのもと、9クラブ 400名余りの会員が集い、則竹伸也がバナー補佐の点鐘に始まり、ホスト RC の一宮 RC 足立誠会長より歓迎のお言葉、また酒井法丈がバナーよりご挨拶をいただきました。

第一部の講演会では、プロ野球日本ハムファイターズで活躍され、昨年の WBC において栗山監督を支えて見事世界一となりました白井一幸ヘッドコーチをお迎えし「最強の組織をつくるすごい思考法」の講演をして頂きました。入団したばかりの大谷翔平選手を指導した際に彼のすごさを感じた事は、目標達成ではなく目的を達成するというビジョンを持っている事。若干二十歳であった彼は数字上の目標ではなく「自分は世界を目指し、世界で最も愛される、応援される選手になる」という目的を持ち続け、昨年 MLB でホームラン王のタイトルを獲得した今もなお成長し続けています。勝敗を超越し、野球選手として見本となり全力でプレーする事によってファンに感動を与えられる、侍ジャパンではまさにそんな雄姿が我々の脳裏に焼き付いています。彼の影響によって日本代表の選手たちは世界一をいうゴールに向かって目標も目的も皆で共有し全員で戦い抜きました。また侍ジャパンにとって栗山監督の存在の大きさを感じたという事です。栗山監督は大会中どんな場面でも選手を信じ、プレーを任せ、どんな結果にも感謝をする。責任は私が取るからと選手との信頼関係は強固なものだったと感じたという事です。我々の社業に置き換えても大変勉強になるトップリーダーだと思えます。講演を聞けば聞くほど胸が熱くなり、WBC での感動の場面が蘇って、気がつけば白井さんの話に引き込まれていました。

第二部は懇親会が開催され、次年度がバナー補佐の水谷豊さんと次年度 IM のホストクラブになる尾西 RC が紹介されました。ピアノとヴァイオリンの奏を聴き、稲沢 RC の仲間はもちろん、多くのロータリーと懇親を深め、最後はロータリーソング「手に手つないで」を全員で合唱し、盛況のうちに幕を閉じました。今年度ホストクラブの一宮 RC の皆さんには準備や設営、進行を担当して頂きありがとうございました。



創立 60 周年記念事業「平和中央公園インクルーシブ遊具お披露 目式」 会長挨拶

私ども、稲沢ロータリークラブは、本年創立 60 周年を迎え、その記念事業として、本日ここ平和中央公園にインクルーシブ遊具を贈呈することができましたこと、私どもの意を尽くすことができ、心満たされ感無量であります。

我々ロータリークラブは、毎年、全世界で統一のテーマを掲げて活動しています。本年度のテーマは、”CREATE HOPE in the WORLD”（世界に希望を生み出そう）です。このテーマを掲げて活動するにあたり、最も重要とされる 3 原則が、「Diversity (多様性)・Equity (公平さ)・Inclusion (包含・包括)」であり、三つの単語の頭文字を並べて「DEI」を最優先に実践しています。

そこで、この度のインクルーシブ遊具設置に貢献できたことは、まさに絶好のタイミングであると喜んでます。

この上は、この遊具で、障害のある子もない子と一緒に遊ぶことにより、お互いを認め合い、お互いを尊重し、そして、お互いに「礼」を尽くすことで信頼関係が深まるような人間形成に役立つことを願います。

結びとして、これまでにこの記念事業にご尽力いただきました方々に心からの感謝を申し上げますと共に、稲沢市が一層、多様性、公平さ、包括に理解が深まる都市になりますことをご祈念申し上げ、本日の感謝の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。



創立 60 周年記念事業「平和中央公園インクルーシブ遊具」 お披露目式の報告

60 周年実行委員会 運営幹事 樋田文裕

令和 6 年 3 月 4 日 (月) 午前 10 時 曇天の空模様でしたが、加藤錠司郎 稲沢市長の挨拶に続き来賓を代表して当クラブの永井伸治会長が挨拶を行ないました。今回の寄付事業が本年度の RI のテーマに添ったものであり、また創立 60 周年の事業としてふさわしいものであることを述べられました。その後、感謝状の贈呈とテープカットを行なってお披露目式は終了しました。終了後に参加された方々でインクルーシブ遊具に手を触れて使い心地を確かめたりしました。

当日は、林 実行委員長をはじめ 10 名のメンバーの出席をいただきました。今回は記念事業の締めくくりとなります。締めくくりにあつたふさわしい写真を掲載します。皆様、お疲れ様でした。

※インクルーシブとは・・・「包括的な」「すべてを包み込む」を意味することばで、すべての人々を取り残さず、その人権や尊厳に配慮する理念です。

